



come true

自分の夢に向かって

第7号

文責 佐藤 和弘

御入学おめでとうございます。そして、ようこそ上の宮中学校へ!!
子どもたちもそうですが、新しい環境になると戸惑うことも多く何かにつけ不安や心配することが多くなるのではないのでしょうか。特に男の子はなかなか学校のことや友人のことを話さなくなって、わからないので余計に不安が募る… という悪循環に、小学校のようにはきめ細かくとはいかないかもしれませんが、できるだけ学校の様子や子どもたちの様子、そして私たち教師の思いなどを伝えて行きたいと思っています。

記念すべき第1号にあたって、学年だよりの「come true」に込めた思いを、伝えたいと思います。come trueには(夢などが)実現する、本当になる。とか、(約束が)果たされる。という意味があります。ということで、子どもたちに、自分の夢や目標を実現してほしい。そのために中学校3年間を大切に過ごしてほしい。そして、どんなときでも自分の夢や目標に向かってあきらめず、ひたむきに努力して何事かを成しとげてほしいという願いを込めました。まさしく「成せば成る」の精神です。

さて、先にも述べましたが、子どもたちが成長していくと学校生活でも家庭の中でも、きっと様々な不安や心配や悩みが出てくることと思いますが、そんなとき、ぜひ、先生だけとか保護者だけで頑張ったり抱え込んだりせず、いつもお互いに協力し合って子どもたちを見守り育てて行ける関係になってほしいと思っています。何かと難しい年頃ですが、お互い力を合わせて子どもたちを成長させたいものです。どんなささいなことでも連絡をとり合いながら頑張っていきたいと思います。